

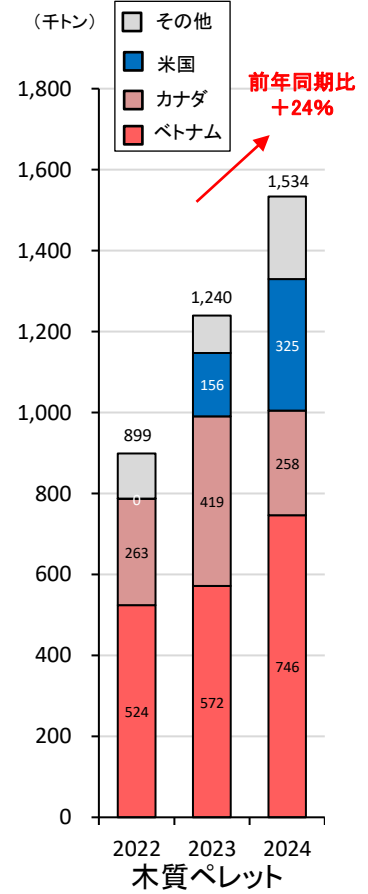
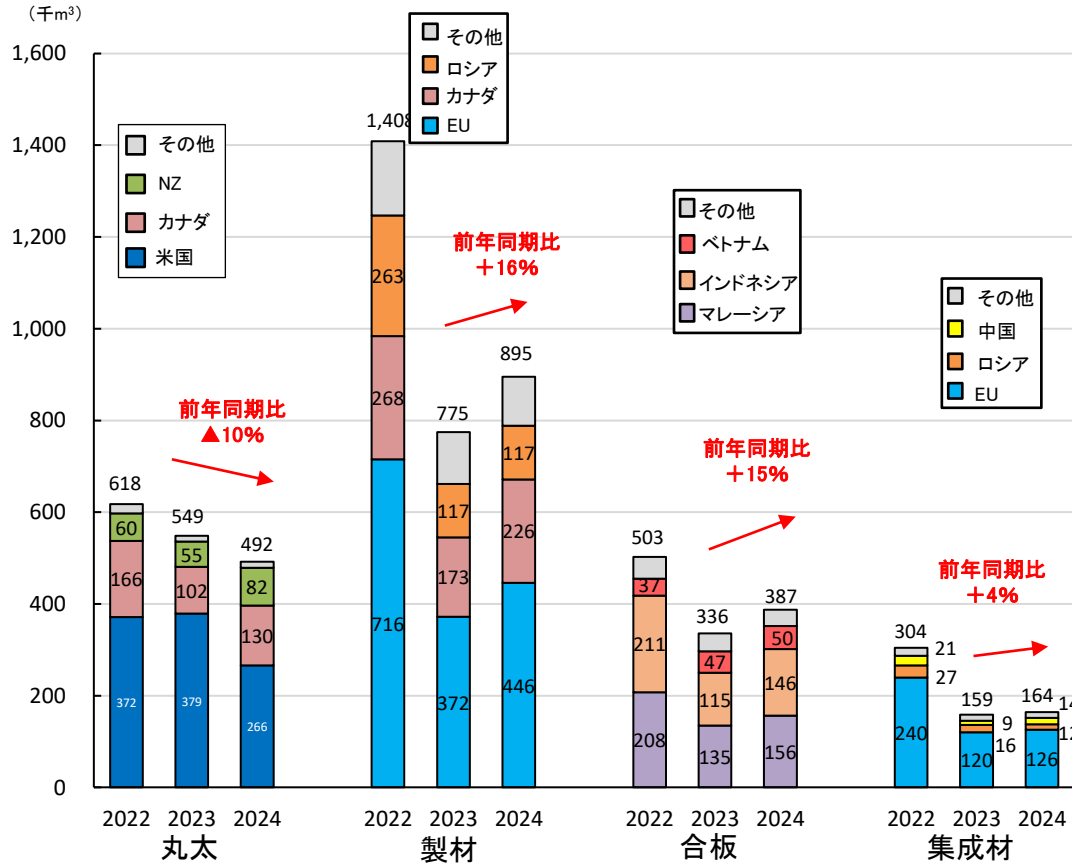
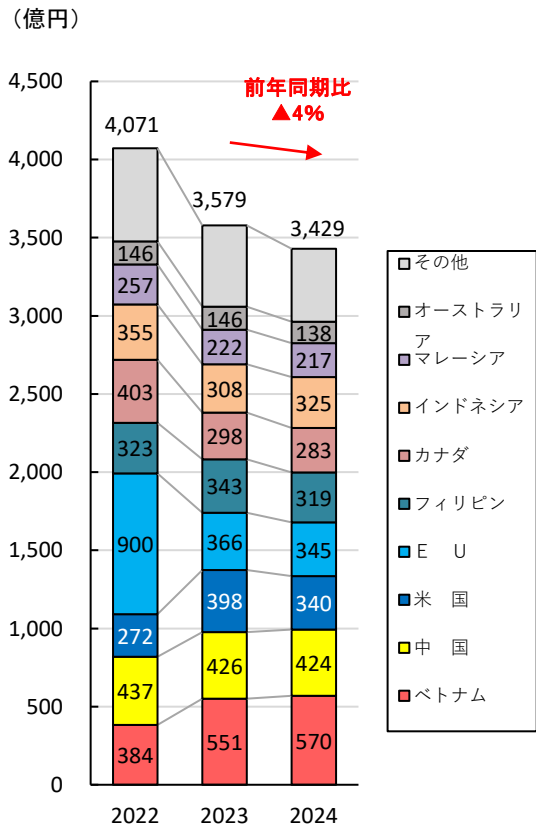
# 木材輸入の状況について

(2024年3月実績)

令和6年4月  
林野庁 木材貿易対策室

# 1. 2024年3月の木材輸入実績(累計)

- 2024年3月までの木材輸入額累計は、前年同期比▲4%減の3,429億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年同期比▲10%減、製材が同+16%増、合板が同+15%増、集成材が同+4%増、木質ペレットが同+24%増となった。
- なお、2022年同期と比較すると、2024年3月の木材輸入額累計は▲16%減。品目別輸入量では、丸太が▲20%減、製材が▲36%減、合板が▲23%減、集成材が▲46%減、木質ペレットが+71%増。



資料:財務省「貿易統計」

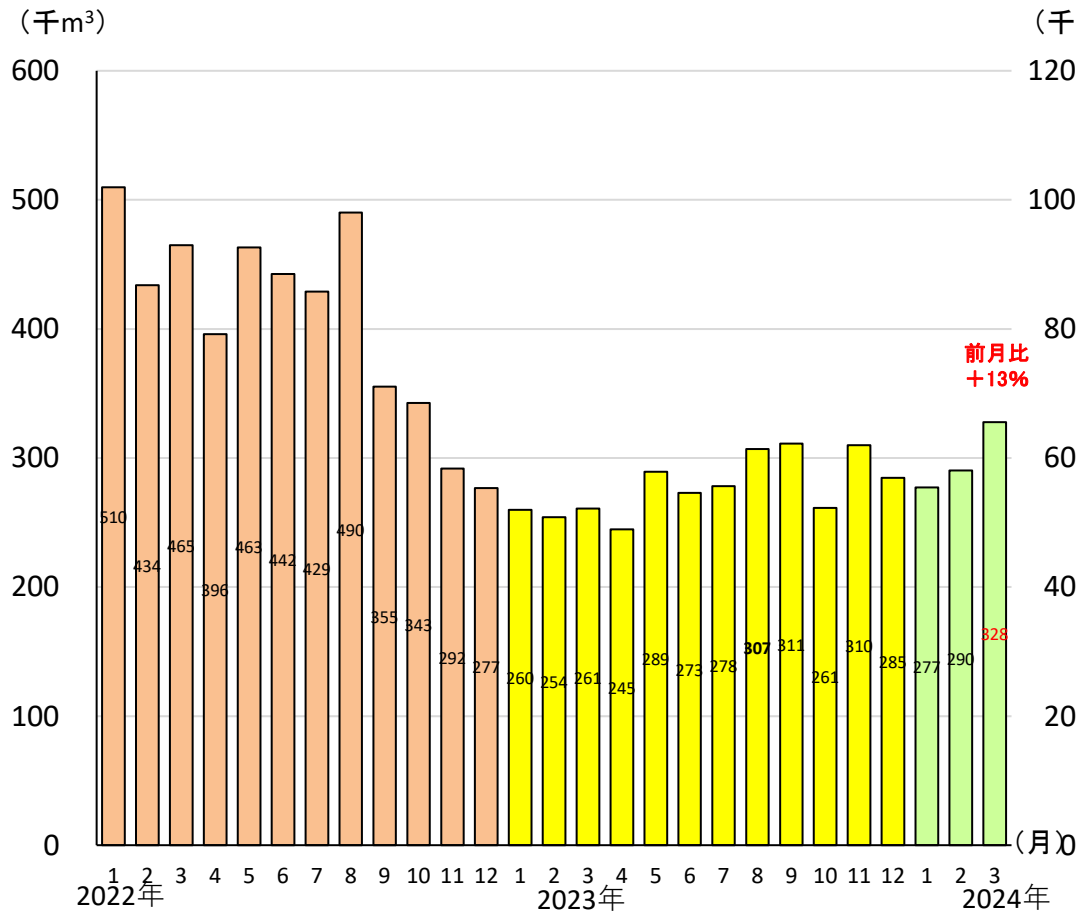
木材輸入額の推移  
(2022~2024年における1月~3月累計)

資料:財務省「貿易統計」

品目別木材輸入量の推移  
(2022~2024年における1月~3月累計)

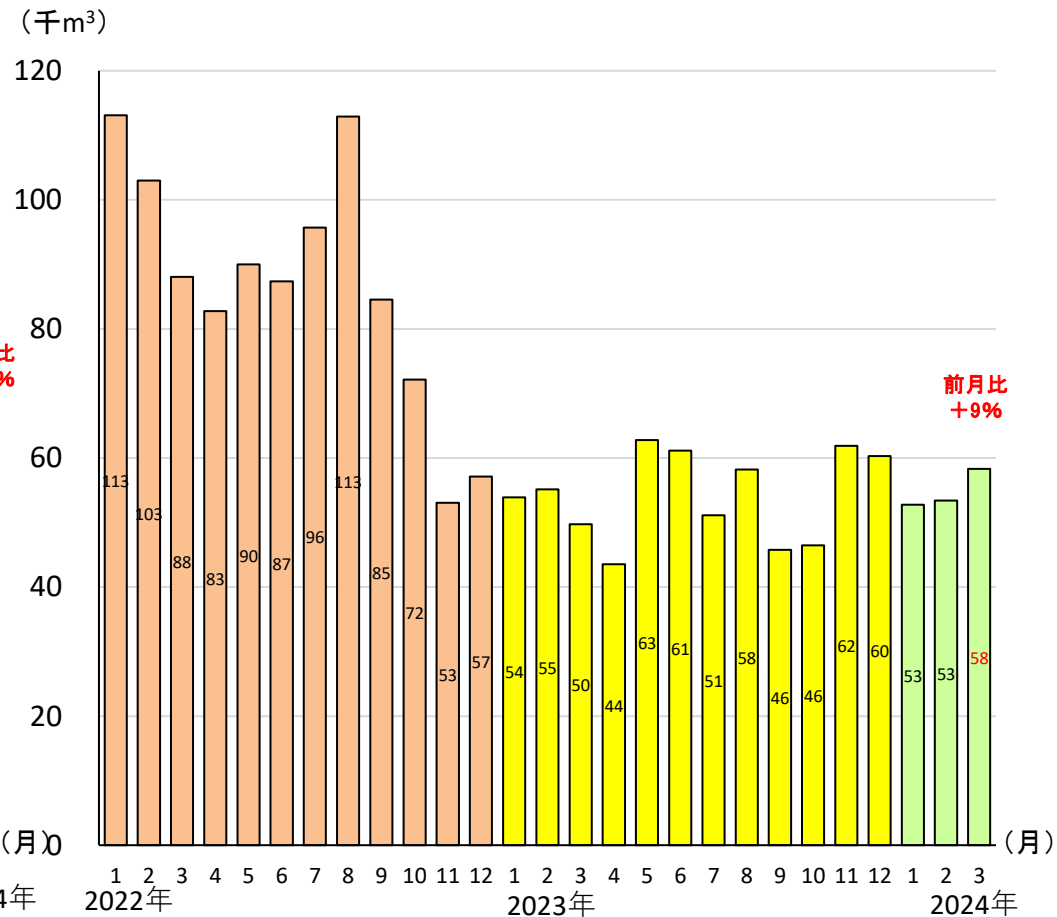
## 2. 製材・集成材の月別輸入量

- 2024年3月の製材輸入量は、前月比+13%増の32.8万m<sup>3</sup>(前年同月比+26%増)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比+9%増の5.8万m<sup>3</sup>(前年同月比+17%増)。



資料:財務省「貿易統計」

製材の輸入量

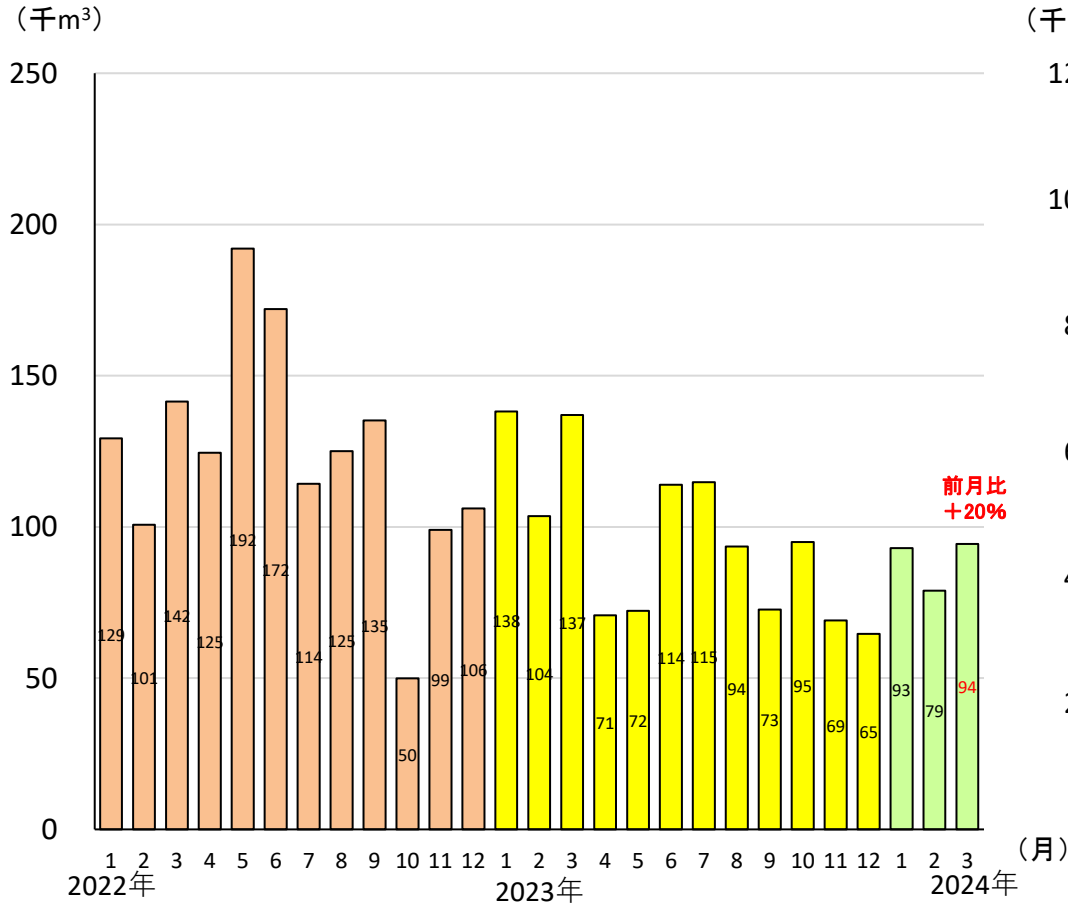


資料:財務省「貿易統計」

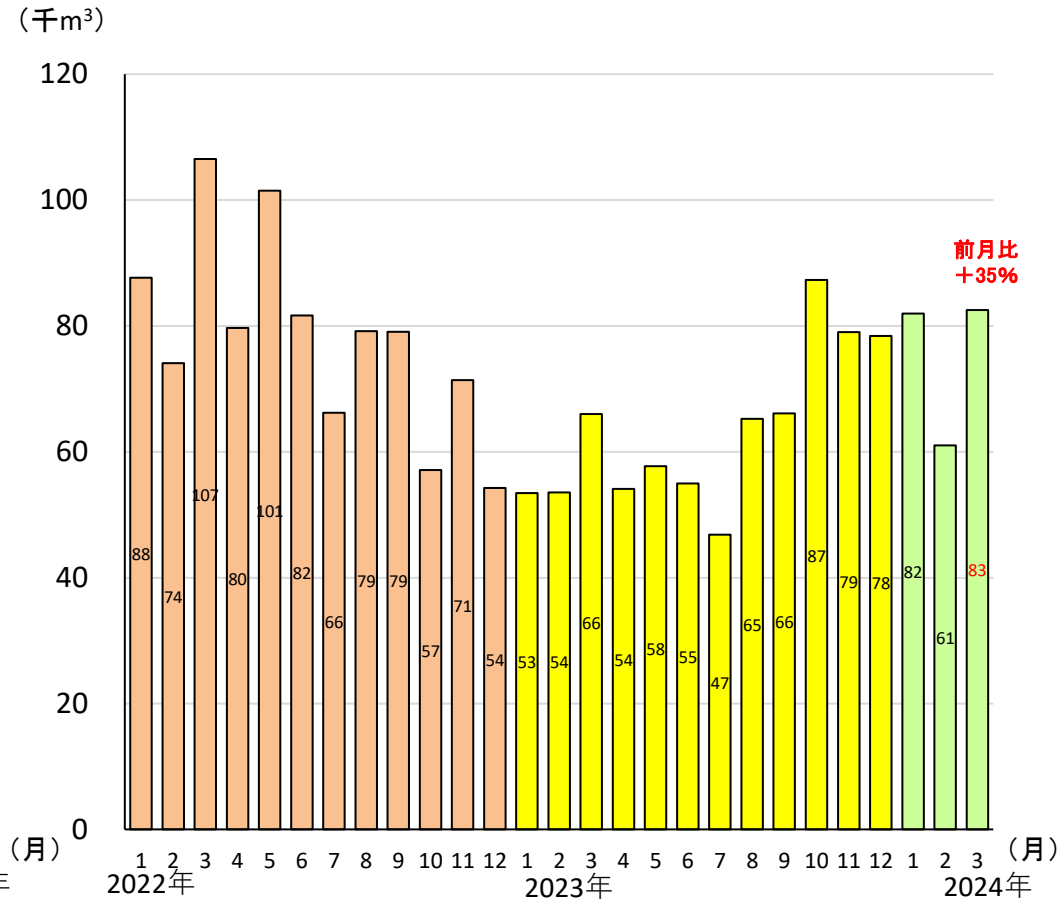
集成材の輸入量

### 3. 北米からの月別輸入量

- 2024年3月の米国からの丸太輸入量は、前月比+20%増の9.4万m<sup>3</sup>(前年同月比▲31%減)。
- 同月のカナダからの製材輸入量は、前月比+35%増の8.3万m<sup>3</sup>(前年同月比+25%増)。



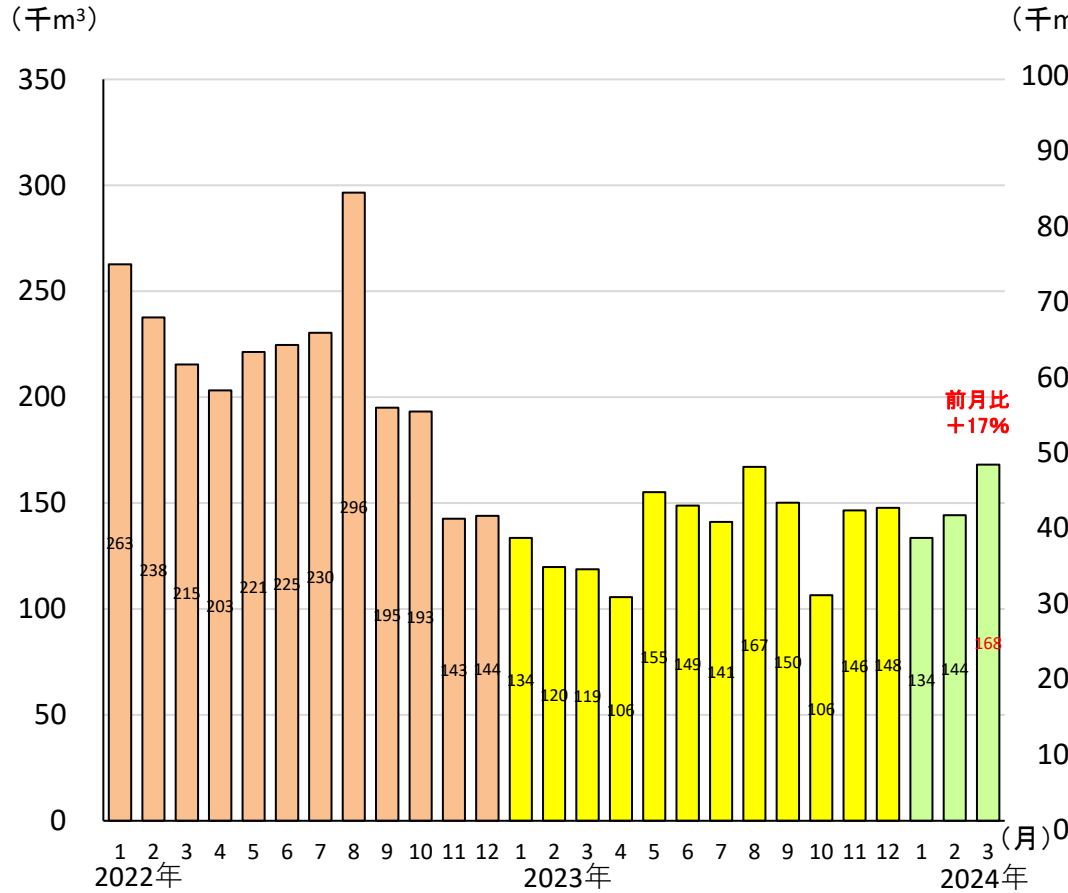
米国からの丸太輸入量



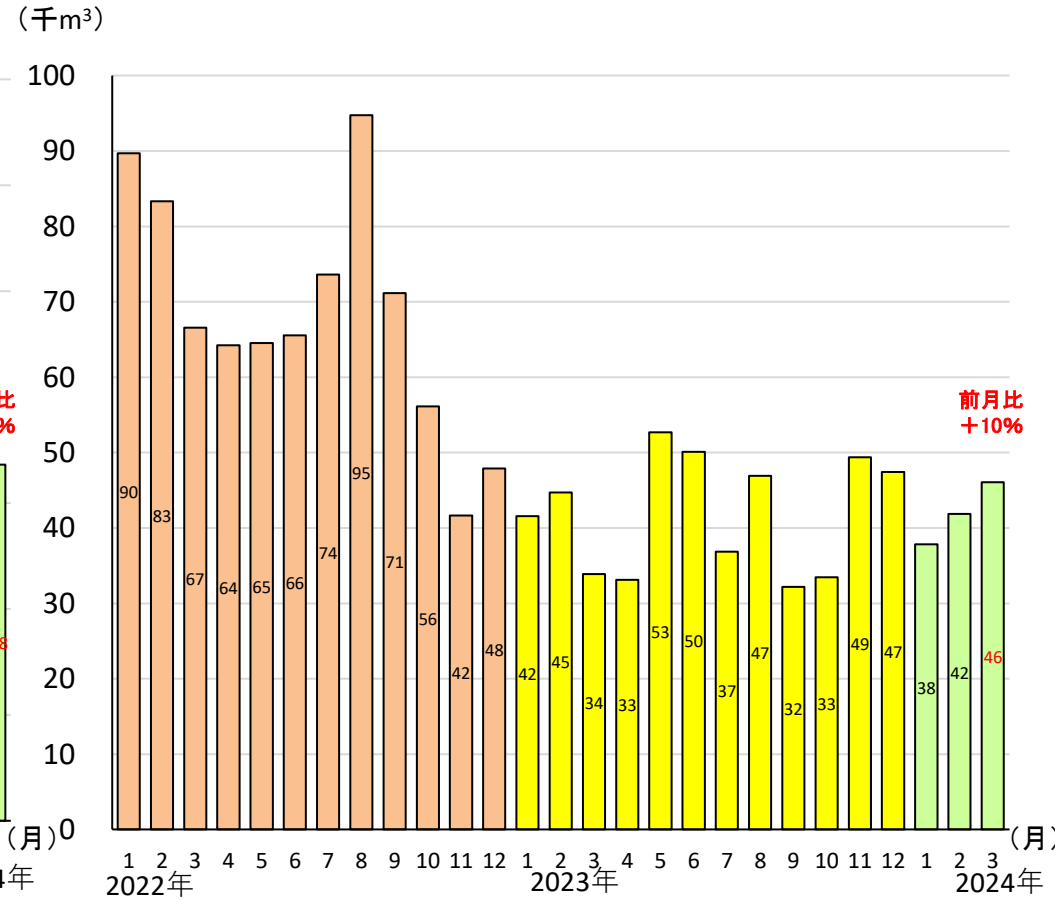
カナダからの製材輸入量

## 4. 欧州からの月別輸入量

- 2024年3月のEUからの製材輸入量は、前月比+17%増の16.8万m<sup>3</sup>(前年同月比+42%増)。
- 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比+10%増の4.6万m<sup>3</sup>(前年同月比+36%増)。



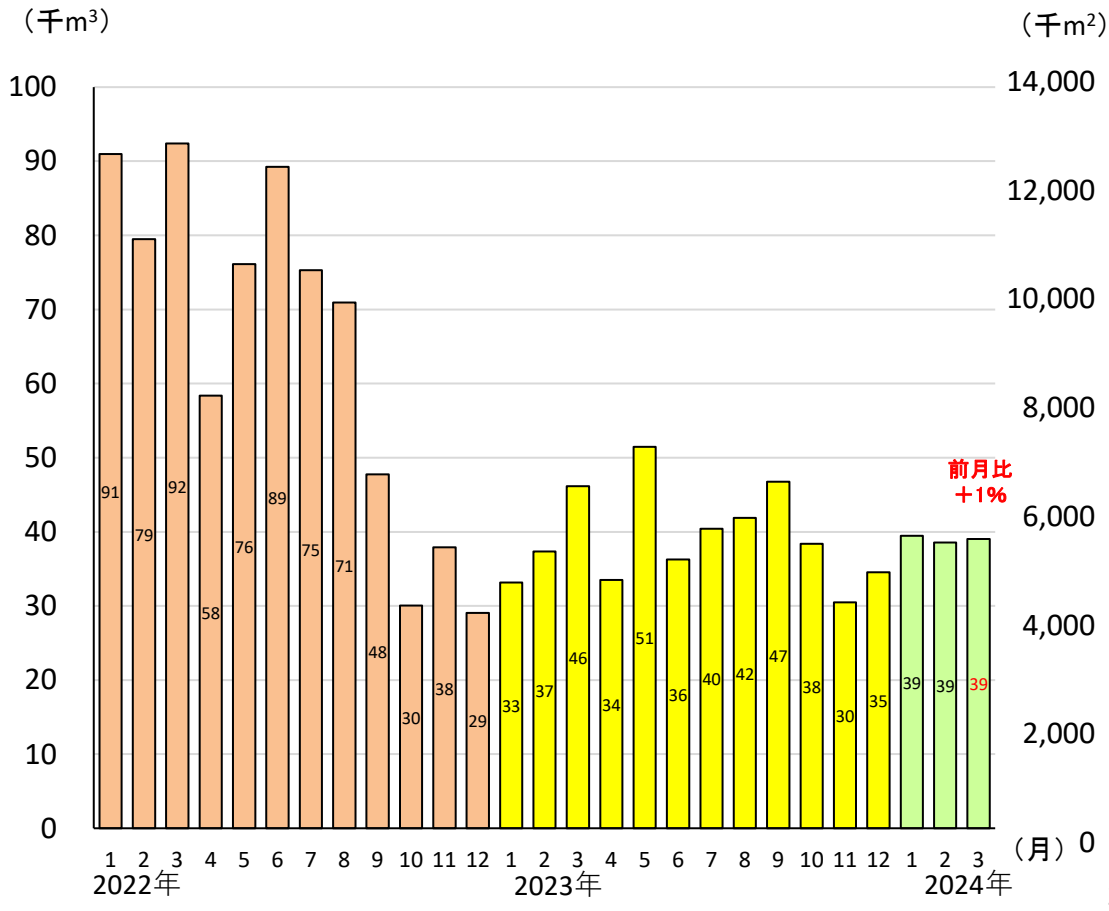
EUからの製材輸入量



EUからの集成材輸入量

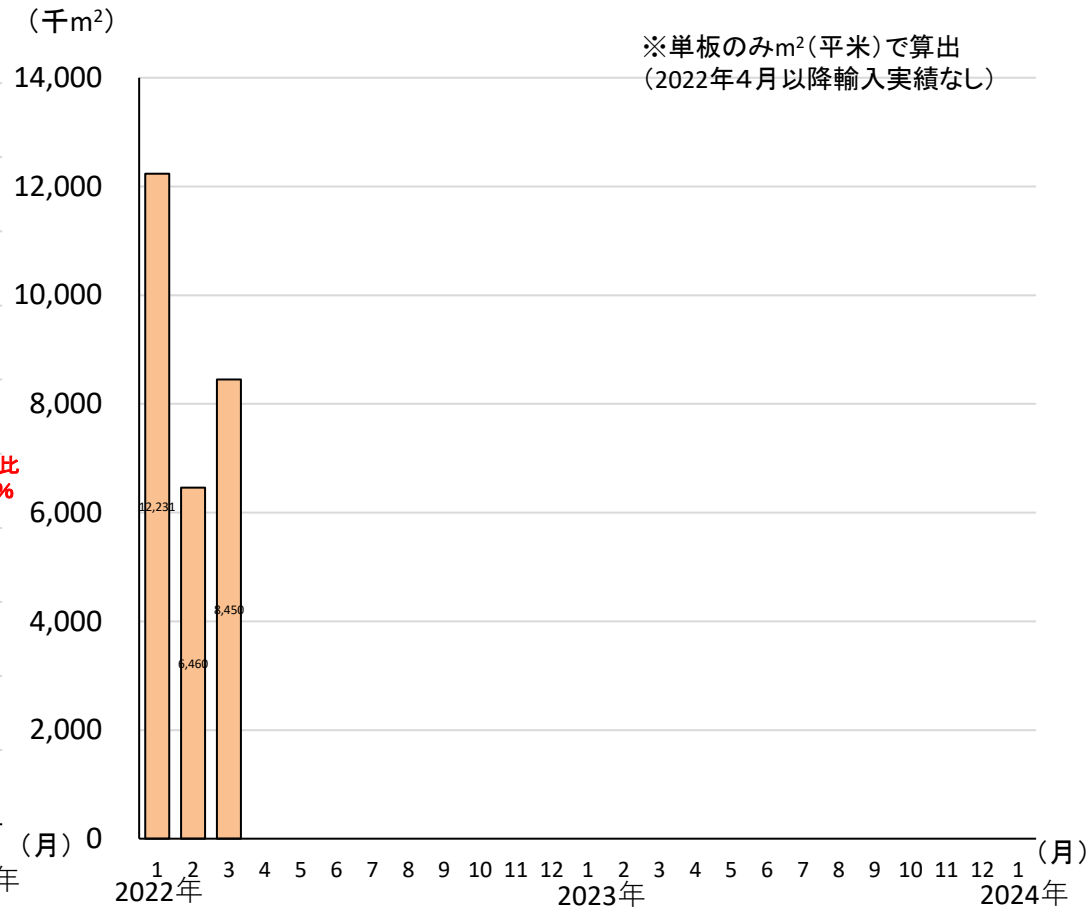
# 5. ロシアからの月別輸入量

- 2024年3月のロシアからの製材輸入量は、前月比+1%増の3.9万m<sup>3</sup>(前年同月比▲15%減)。
- 同月のロシアからの単板輸入量は、輸入実績なし(ロシアによる単板輸出禁止の影響等により、2022年4月以降輸入実績なし)。



資料:財務省「貿易統計」

ロシアからの製材輸入量

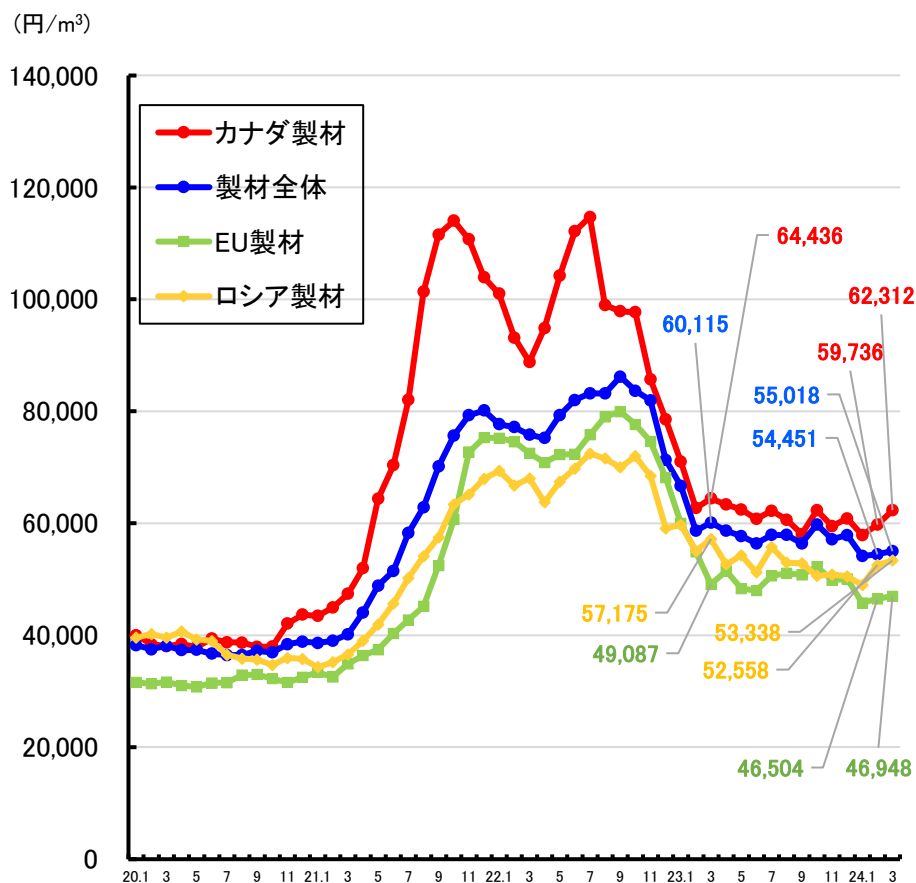


資料:財務省「貿易統計」

ロシアからの単板輸入量

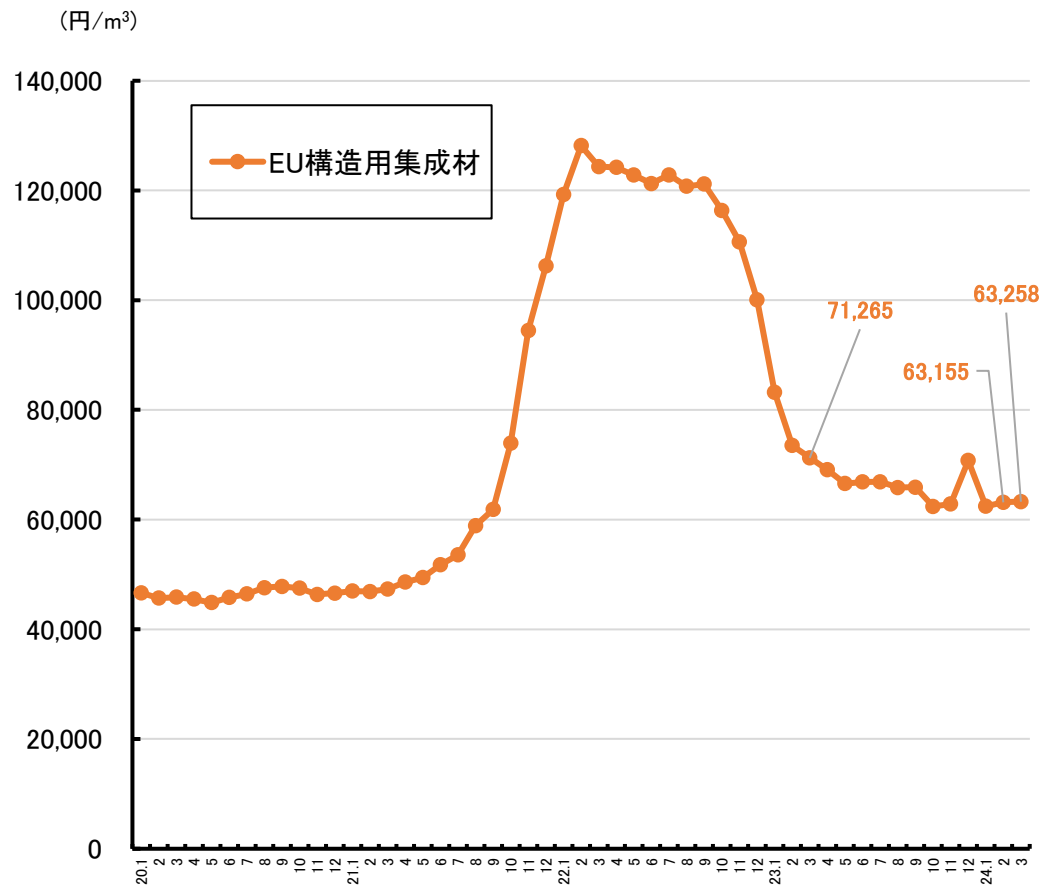
## 6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 2024年3月の製材輸入平均単価(総輸入額/総輸入量)は、前月比+1%増の55,018円/m<sup>3</sup>(前年同月比▲8%減)。国別に見ると、カナダの製材は、前月比+4%増の62,312円/m<sup>3</sup>(前年同月比▲3%減)、EUの製材は、前月比+1%増の46,948円/m<sup>3</sup>(前年同月比▲4%減)、ロシアの製材は、前月比+1%増の53,338円/m<sup>3</sup>(前年同月比▲7%減)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比微増の63,258円/m<sup>3</sup>(前年同月比▲11%減)。



注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

製材の輸入平均単価



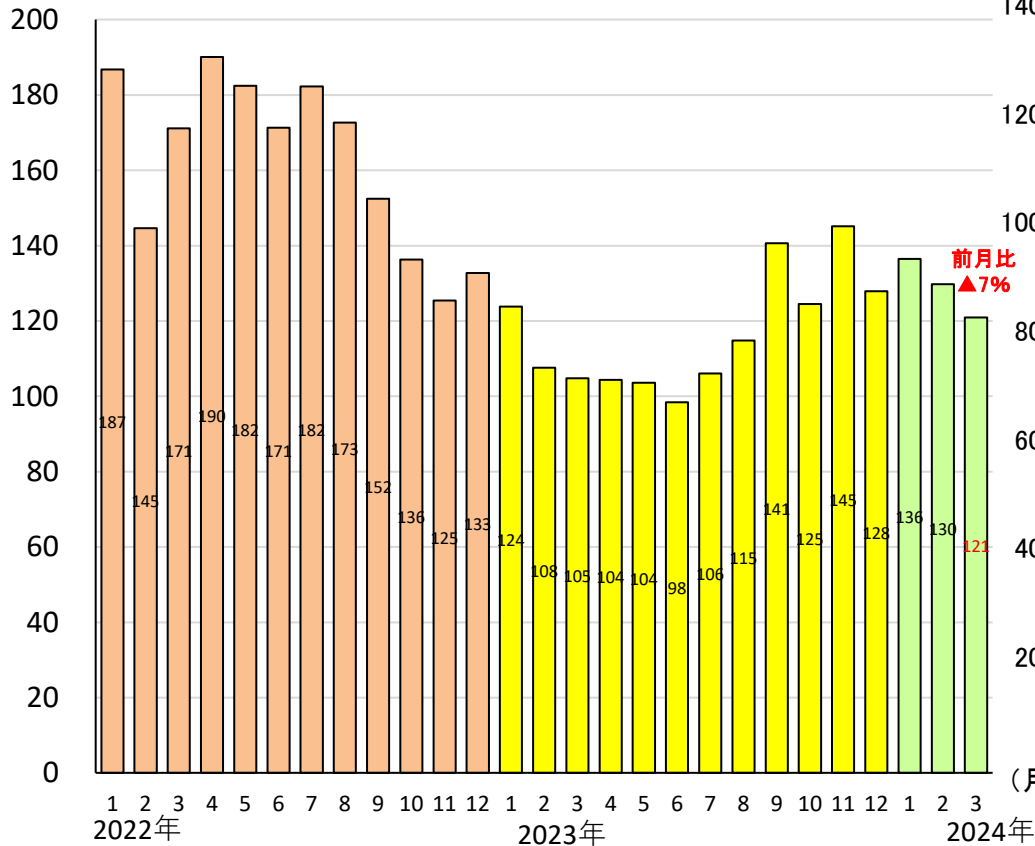
注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

構造用集成材の輸入平均単価

# 7. 合板の月別輸入量と価格

- 2024年3月の合板輸入量は、前月比▲7%減の12.1万m<sup>3</sup>(前年同月比+15%増)。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比+2%増の83,351円/m<sup>3</sup>(前年同月比▲6%減)。

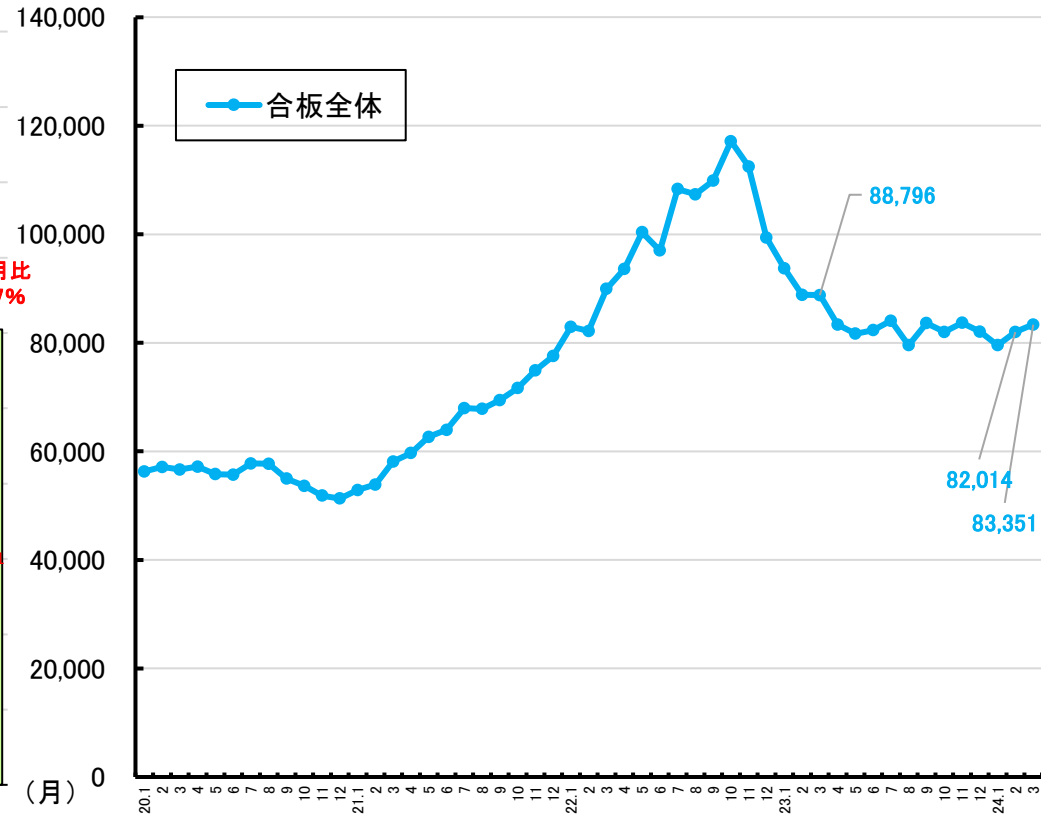
(千m<sup>3</sup>)



資料:財務省「貿易統計」

合板の輸入量

(円/m<sup>3</sup>)



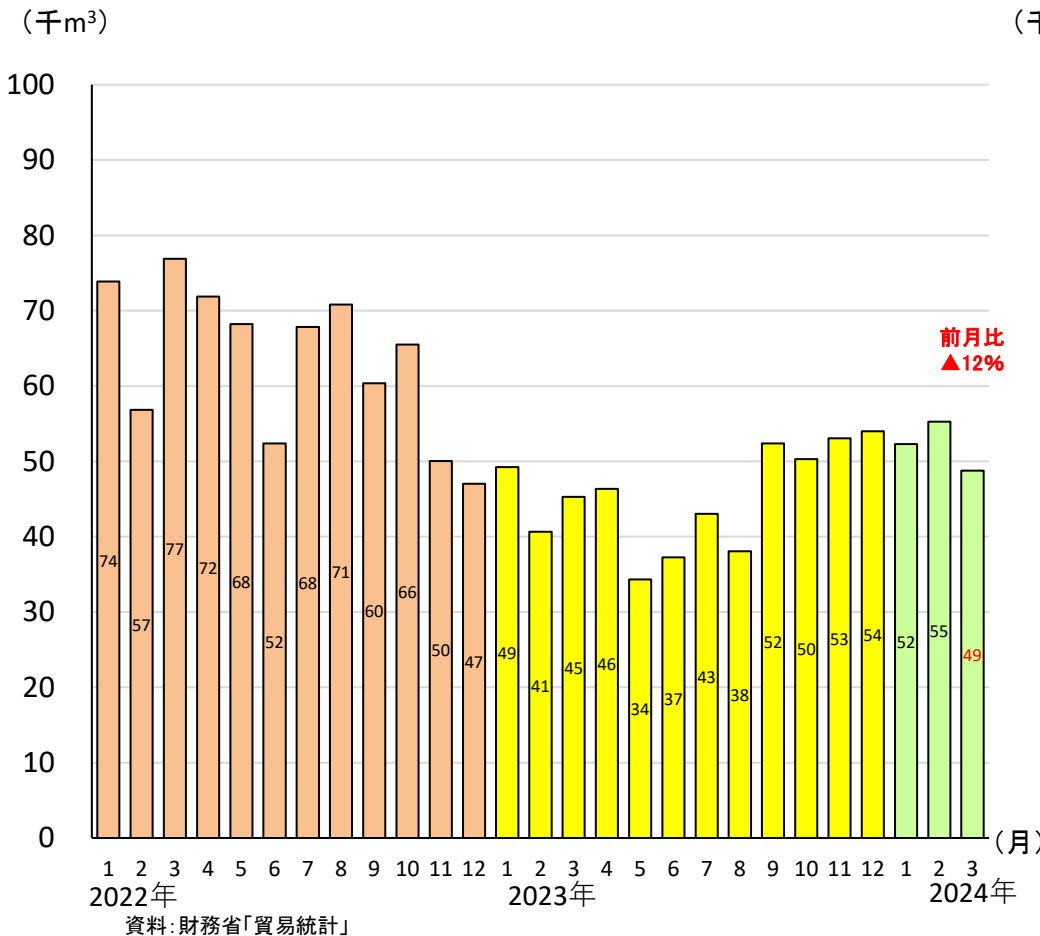
注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

合板の輸入平均単価

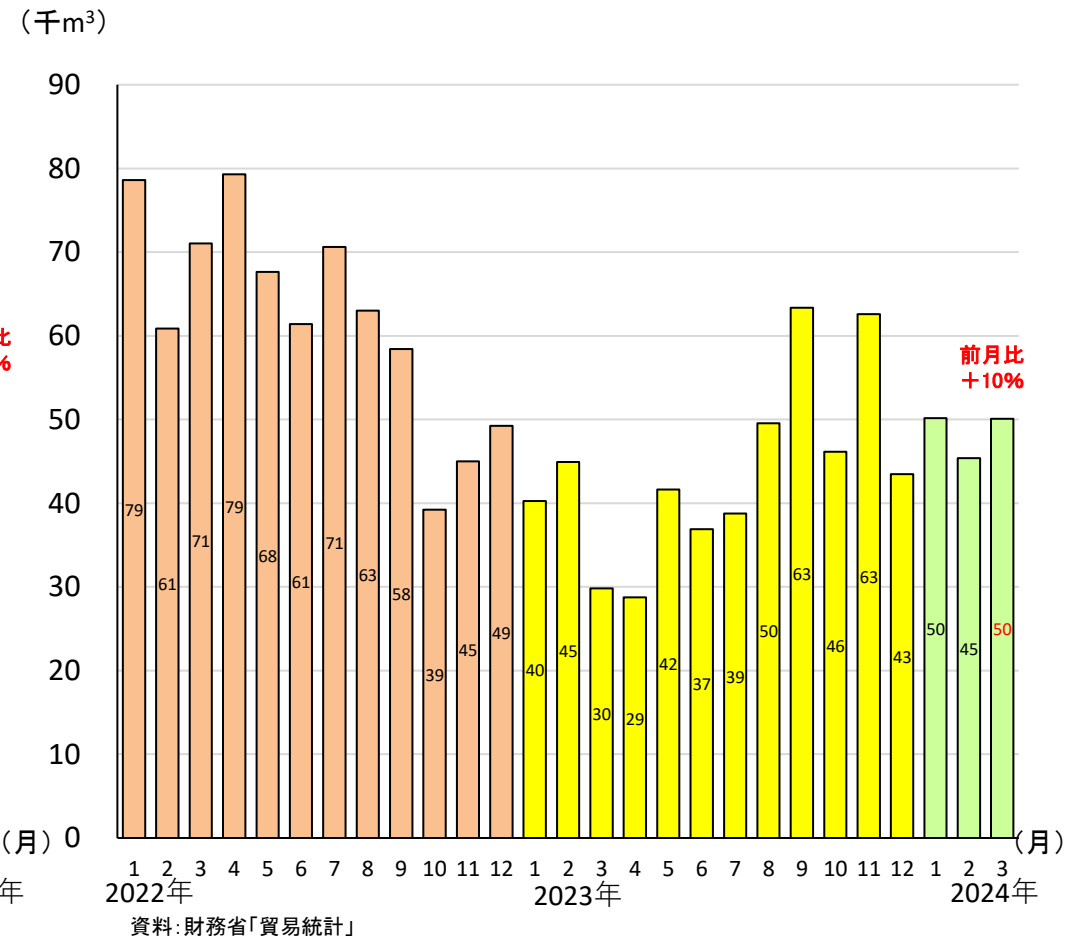


## 8. 東南アジアからの合板の月別輸入量

- 2024年3月のインドネシアからの合板輸入量は、前月比▲12%減の4.9万m<sup>3</sup>(前年同月比+8%増)。
- 同月のマレーシアからの合板輸入量は、前月比+10%増の5.0万m<sup>3</sup>(前年同月比+68%増)。



インドネシアからの合板の輸入量

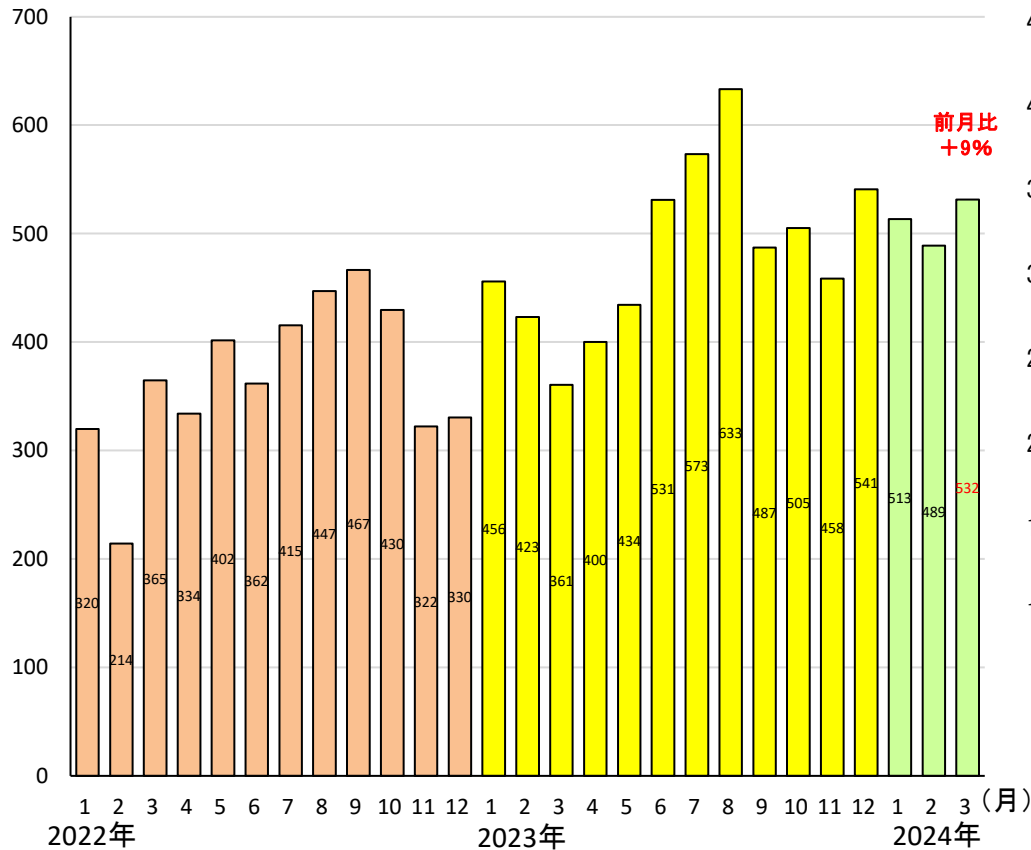


マレーシアからの合板の輸入量

# 9. 木質ペレットの月別輸入量と価格

- 2024年3月の木質ペレット輸入量は、前月比+9%増の53.2万トン(前年同月比+47%増)。
- 同月の木質ペレット輸入平均単価は、前月比+3%増の30,543円/トン(前年同月比+7%増)。

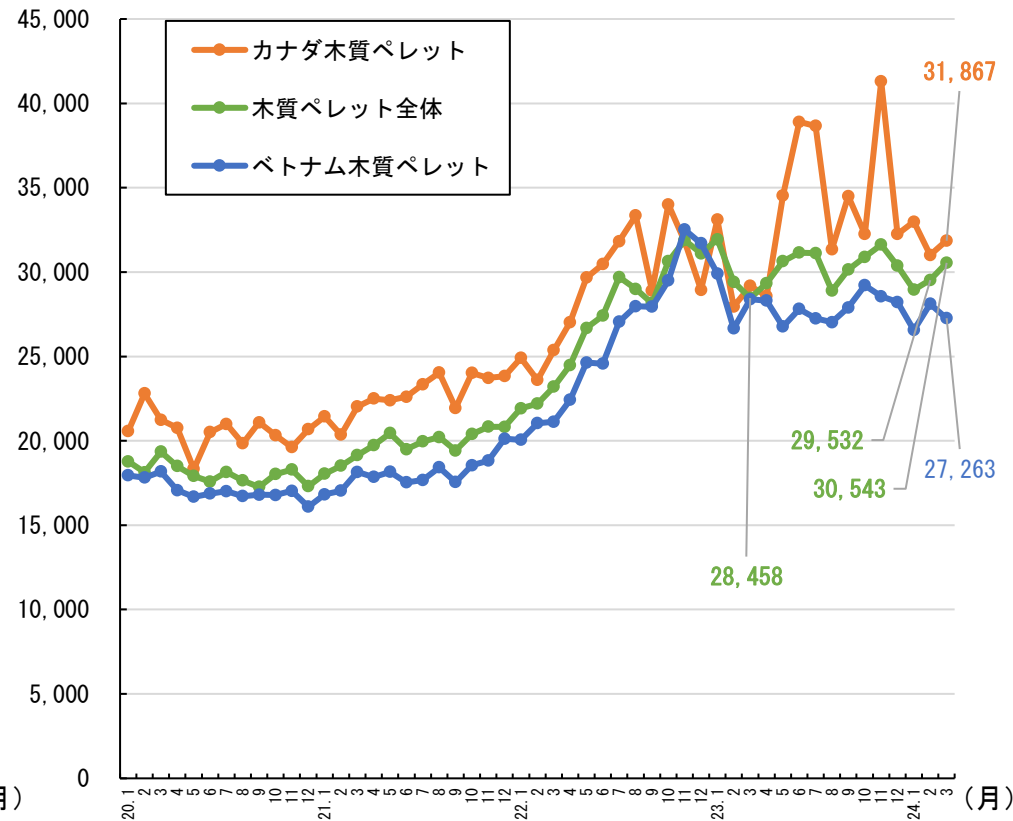
(千トン)



資料:財務省「貿易統計」

木質ペレットの輸入量

(円/トン)

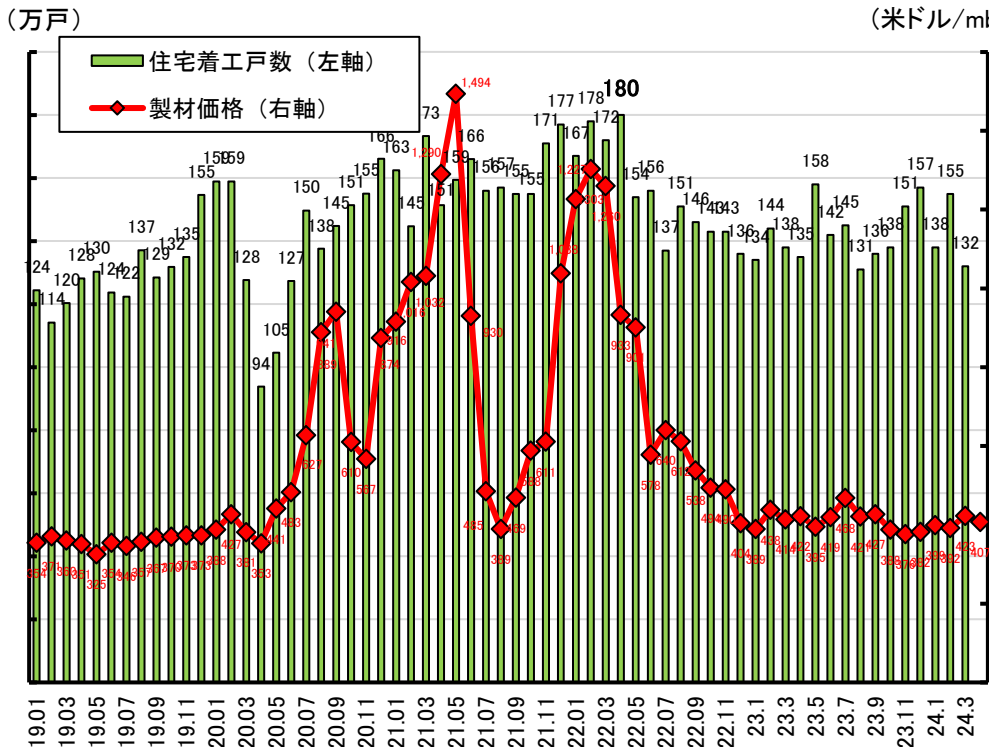


注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

木質ペレットの輸入平均単価

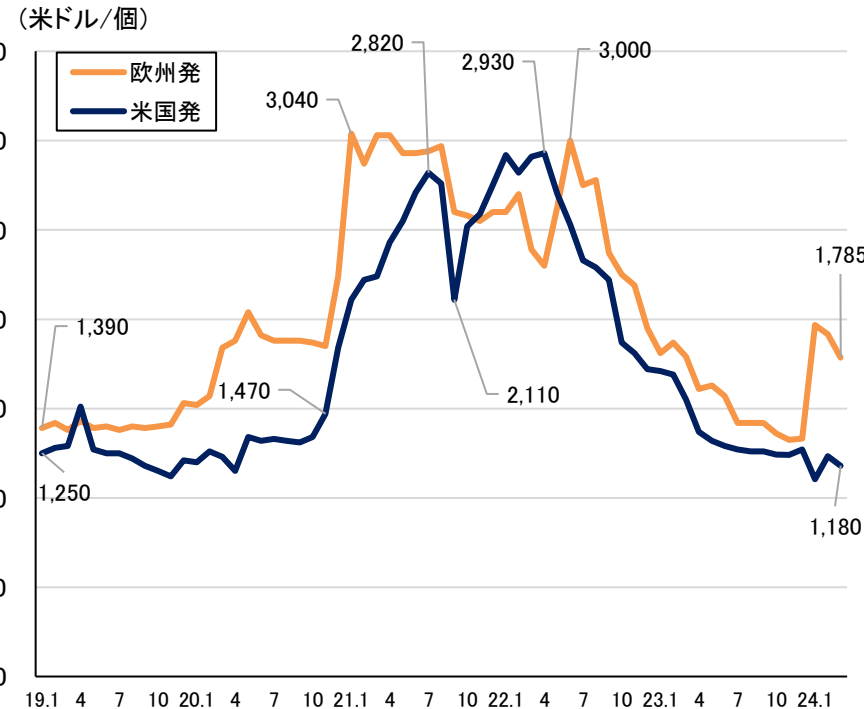
# (参考1) 米国における木材価格の動向等

- 米国の住宅着工戸数（戸建て計）は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後、コロナ禍による在宅需要増加と住宅ローン金利低下により、増加傾向が続き、2022年4月には約180万戸（年率換算）を記録。2022年5月から住宅ローン金利の急騰により再度下落し、130~150万台で推移。2024年3月は前月比▲15%減の約132万戸となった。
- 北米の木材価格は、2020年夏から急上昇。同秋に一旦下がったものの同冬から再び急上昇し、2021年5月には1,494ドル/mbfを記録。以後急落したが、同年9月以降再上昇し、2022年2月には1,303ドル/mbfを記録。その後再度下落し、概ね400ドル/mbf前後で推移。2024年4月には407ドル/mbf（前月比▲4%減）となった。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2022年7月以降は下落傾向が続き、2023年末時点で2019年頃の水準に戻った。しかしながら、2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が高騰した。



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)  
(製材価格)Random Lengths「Framing Lumber Composite Price」(月末価格、2022年6月以降は月中価格)

## 米国における住宅着工戸数と製材価格の推移

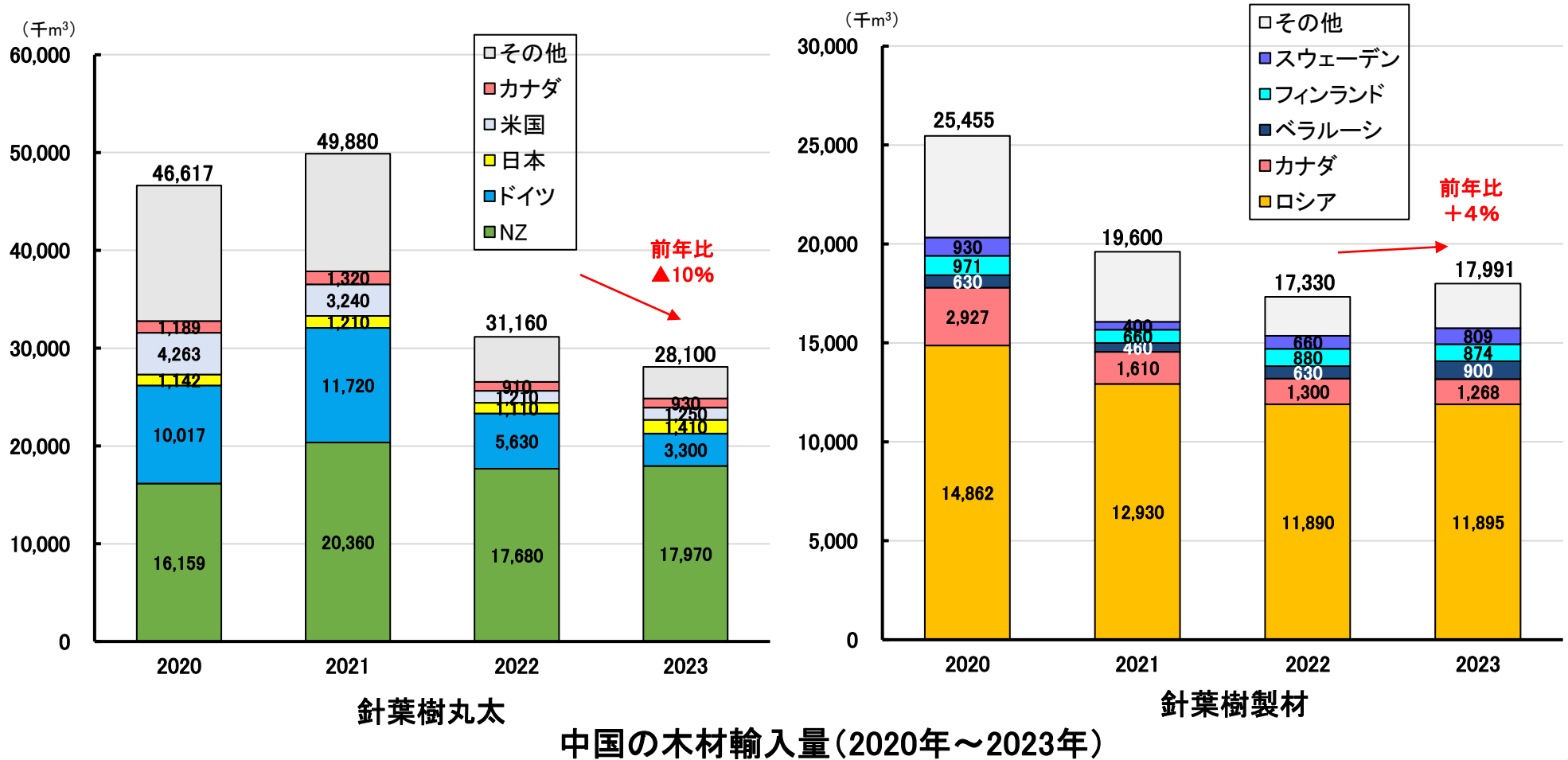


(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。  
(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」  
資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

## 日本向けコンテナ運賃の推移

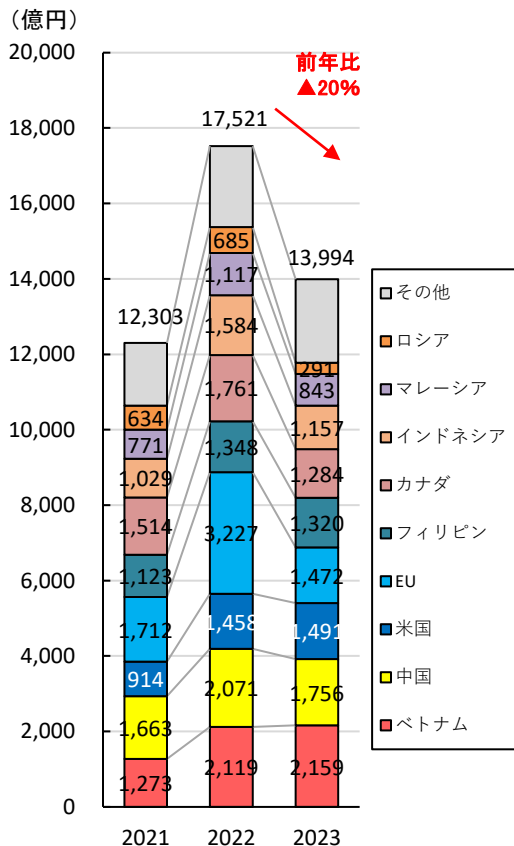
## (参考2) 中国における木材需要の動向

- 2023年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比▲10%減の2,810万m<sup>3</sup>。輸入量第1位はNZ、第2位はドイツ、第3位は日本。ロシアの丸太輸出禁止やドイツの虫害・風倒木の供給減等が影響し、2年連続で輸入量が減少した。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比+4%増の1,799万m<sup>3</sup>。輸入量第1位はロシア。
- 同年の中国経済は、年初にゼロコロナ政策が撤廃された後急速に回復したが、不動産市場の低迷等により年末にかけて再び停滞。

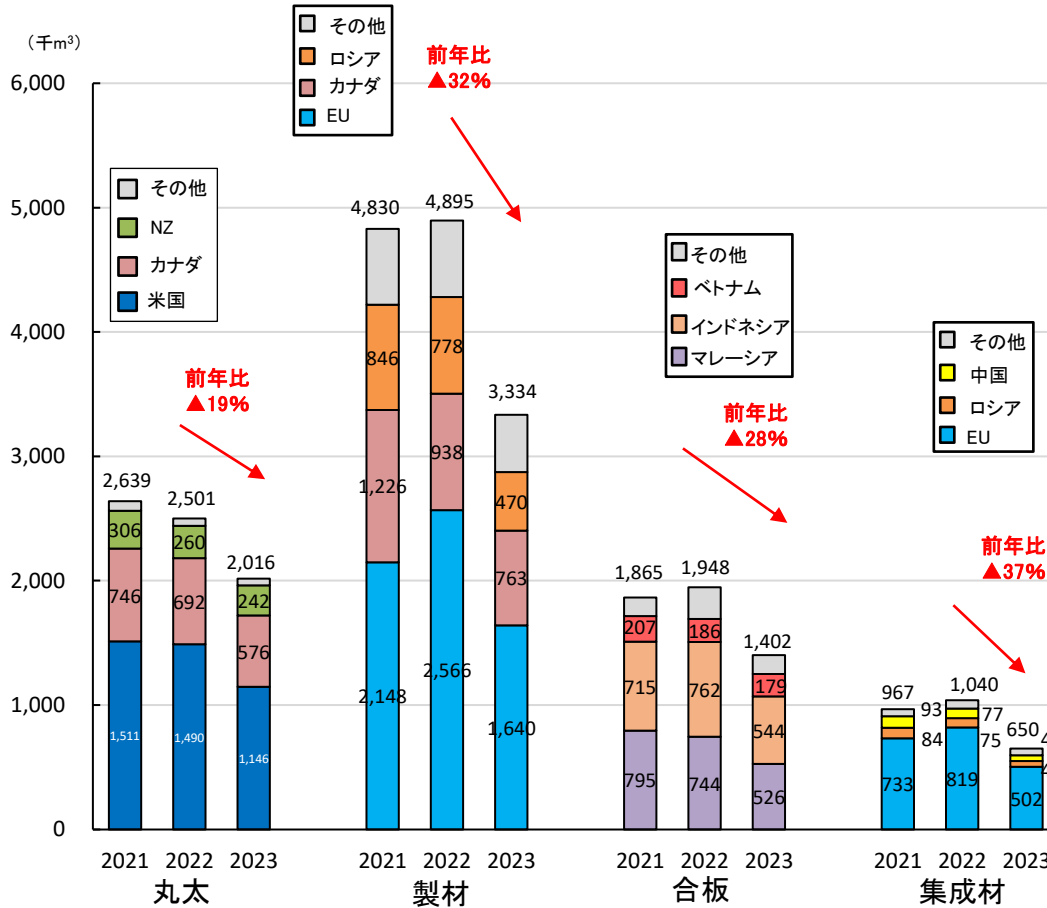


# (参考)2023年の木材輸入実績

- 2023年の木材輸入額累計は、前年比▲20%減の1兆3,994億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年比▲19%減、製材が同▲32%減、合板が同▲28%減、集成材が同▲37%減、木質ペレットが同+32%増。
- なお、2021年と比較すると、2023年の木材輸入額累計は+13%増。品目別輸入量では、丸太が同▲24%減、製材が同▲31%減、合板が同▲25%減、集成材が同▲33%減、木質ペレットが同+87%増。

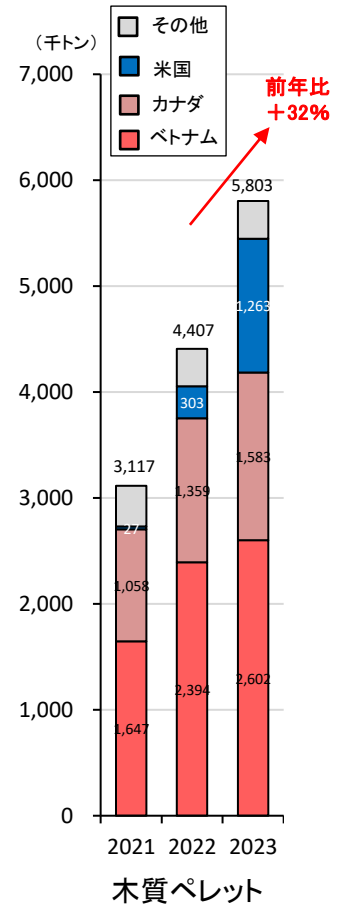


資料: 財務省「貿易統計」、2023年は確々報値  
**木材輸入額の推移**  
 (2021~2023年における1~12月累計)



資料: 財務省「貿易統計」

**品目別木材輸入量の推移**  
 (2021~2023年における1~12月累計)



木質ペレット